

【増田道場 2023年夏合宿感想文】

2023年夏、増田道場の夏合宿に参加しました。

日々進化を続ける増田道場の空手、しかし増田師範のお話を直接聞ける機会はなかなかありません。自分は合同稽古や月例試合等参加はしている方だと思いますが、それでも時間が足りない、物足りないと感じておりました。この合宿は直接増田師範からご指導いただくことができます。そして外界と離れじっくりと空手に取り組むこともできます。またとないチャンスと思い一も二もなく申し込ませていただきました。

合宿で初めて紹介して頂いたのが古伝極真空手の逆技です。故・大山総裁がかつて自著で著されていた技とのこと。定型化している昨今の極真空手ですが、かつてはこのような技にも取り組んでいた、当時の先進性に感銘を受けるとともに、それが時代の中で埋もれてしまっていることを残念に思います。

やってみました非常に難しいです。どこをどうすれば極まるのかよくわかりません。これは習得に時間がかかると思いましたが同時にやりがいを感じました。合宿終了後一般稽古でも披露しましたが、自分が教えるというよりは紹介して一緒に学んでいくという感じです。これからも稽古に取り入れていき、修練を重ねたいと思います。

組手型も基本から学ぶことができました。例えば肘受けは何度動画で見てもしっくりくる動きが出来なかったのですが、今回増田師範から直接指導を受け、ようやくそのポイントをつかむことができましたように思います。普段は稽古や動画で動きを確認しながら繰り返し練習し、こういった機会にその動きをチェックしてもらうという修練方法が良いのだと感じました。

辰野町は涼しく、エアコンのない体育館で稽古をしましたが暑いとは感じませんでした。おかげで集中して稽古をすることが出来ました。高温多湿の東京と比べると天国のような環境です。またこれまであまり馴染みのなかった他道場の皆様とも交流することができ、非常に有意義な一時であったと思いました。

この年になると、何かに集中して取り組むという時間をとることが難しいのですが、この合宿でその機会を与えていただきました。感謝するとともにまた次回開催されるようであればぜひとも参加したいと思います。

今後共よろしく願いいたします。